類	特定外来生物の種類	特定外来生物の種類（学名）	公示/確認/認定	主体名	区域	期間	防除の目標	防除の内容	主務大臣	防除の一部を行う市町村名
哺乳類	ヌートリア	Myocastor coypus	公示	岡山県	岡山県立都市公園後楽園の区域	R7.2.1～R16.3.31	防除を行う区域から完全排除することを長期的な目標とし、当面の目標としては、新たな定着や生息分布域の拡大を防止し、被害の低減化を図ることとする。	箱わな等により捕獲し適切に処分する。	環境、農林水産	
哺乳類	ヌートリア、カニクイアライグマ、アライグマ	Myocastor coypus, Procyon cancrivorus, Procyon lotor	公示	愛媛県(県内全市町)	愛媛県全域	R5.4.1～R15.3.31	ヌートリア：未侵入段階ではあるものの、防除の必要性の認識や識別能力（誤認防止）の向上等のため、普及啓発を行い、認識強化を図るものとする。また、地域住民等から提供のあった生息・被害情報の集約に努めるものとし、それらの情報を共有するとともに、県境付近を中心とした監視等の徹底により侵入の防止を図るものとする。カニクイアライグマ・アライグマ：侵入初期段階として、生息数が少なく、分布が限定されているため、生息が疑われる地域の生息状況について調査及び確認作業を進めるとともに、速やかに捕獲体制を整備し、目撃・捕獲地点及びその周辺区域において防除を行うものとする。	捕獲は、一般的に使用されている中小型獣用の箱わな（サイズ：80×30×35ｃｍ程度）により行い、動物福祉及び公衆衛生に配慮するとともに、できる限り苦痛を与えない方法を用い、適切に処分する。	環境、農林水産	県内全市町
両生類	オオサンショウウオ属に属する種のうちオオサンショウウオ以外のもの、オオサンショウウオ属に属する種とオオサンショウウオ属に属する他の種の交雑により生じた生物	genus Andrias	確認	広島市	八幡川水系のうち広島市を流れる部分	R7.5.21～R17.3.31	区域からの完全排除	防除に当たっては、専門知識を有する広島大学及び安佐動物公園へ委託を行う。両者が行う現地踏査にてオオサンショウウオ属を発見した場合、タモ網で捕獲をする。安佐動物公園は、外部形態により特定外来生物と確認された個体の殺処分を行う。広島大学は、遺伝子解析により特定外来生物と確認された個体の殺処分を行う。なお、調査研究等のため、飼養等許可を受けている広島大学にて飼養及び処分した個体を標本化する場合がある。	環境	
両生類	オオサンショウウオ属に属する種のうちオオサンショウウオ以外のもの、オオサンショウウオ属に属する種とオオサンショウウオ属に属する他の種の交雑により生じた生物	genus Andrias	認定	公益財団法人　広島市みどり生き物協会　安佐動物公園	広島県全域の河川（特に八幡川水系）	R7.1.28～R16.3.31	区域からの完全排除	現地踏査により、オオサンショウウオ属を発見した場合、たも網で捕獲し、外部形態により、チュウゴクオオサンショウウオ並びにその交雑種と判断された場合、安佐動物公園に移動して殺処分を行う。外部形態で判断できない場合は一時保管し、広島大学にてDNA分析を行い、チュウゴクオオサンショウウオ並びにその交雑種と判断された場合、殺処分を行う。 　標本作成や調査研究のために、飼養等許可を受けた他の大学等に譲渡すことがある。また、純血のチュウゴクオオサンショウウオと判断された場合、飼養等許可を受けた園内施設で飼養することもある。	環境	
軟体動物等	リムノペルナ属（カワヒバリガイ属）に属する種	genus Limnoperna	確認	岡山市	岡山市東区管内	R6.7.25～R16.3.31	被害低減のための低密度管理	小型建設機械（バックホウ）及び人力により農業用水路等施設に付着した個体をはぎ取る	環境	
植物	ナガエツルノゲイトウ	Alternanthera philoxeroides	公示	岡山県（倉敷市）	一級河川高梁川水系小田川河川敷内（倉敷市真備町妹～高梁川合流地点）	R7.3.26～R8.3.31	防除を行う区域から完全排除することを目標とする。	手作業を基本とし、根まで抜き取り防除を実施する。防除した個体は適切に処分する。	環境	倉敷市
植物	ナガエツルノゲイトウ	Alternanthera philoxeroides	公示	愛媛県	愛媛県全域	R7.5.1～R17.3.31	（１）未侵入段階「普及啓発と侵入の監視」（２）侵入初期段階「早期発見と迅速な完全排除」（３）定着・拡大段階：「総合的な防除」	防除を行う区域内に生育している当該個体について、引き抜き等による駆除を実施する。なお、防除の対象となる生物以外の希少種等の生物の生息又は生育に支障がある期間及び区域は避けるように配慮する。主な防除の主な方法は引き抜き等（刈草処理、表土処理を含む）により適切に処理する。	環境	松山市、今治市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、 伊予市、四国中央市、西予市、東温市、上島町、久万高原町、松前町、砥部町、内子町、伊方町、松野町、鬼北町、愛南町
植物	オオキンケイギク	Coreopsis lanceolata	公示	鳥取県知事　平井伸治	山陰海岸国立公園のうち鳥取県鳥取市に位置する区域	R6.5.1～R16.4.30	区域内における分布範囲の縮小及び生態系への影響の低減	抜き取り等を行う。防除した個体は適切に処分する。	環境	
植物	オオキンケイギク	Coreopsis lanceolata	確認	世羅町	世羅町が管理する県道及び町道	R6.9.4～R16.3.31	防除を行う区域から完全排除することを長期的な目標とし、当面の目標として、区域内において防除を進めるとともに、生息域の拡大の阻止及び縮小を図ることとする。	道路管理作業において、刈取りを行う。必要に応じて抜取り等実施する。駆除した個体は袋などに詰めて枯死後、処分する。	環境	
植物	オオキンケイギク	Coreopsis lanceolata	確認	東広島市	広島県東広島市が管理する道路及び河川全域	R7.4.1～R17.3.31	生態系に係る被害の防止を図るため、東広島市が管理する道路及び河川全域におけるオオキンケイギクの完全排除と影響の低減を長期目標とし、当面の目標として、生態系に係る被害の防止を図るため、東広島市内におけるオオキンケイギクの発生状況及び生態を把握するとともに、同種の新たな侵入を防止し、発生域を現時点よりも縮小させる。	道路維持管理作業における草刈りの際に併せて、抜根による採取を行い、ビニール袋等に入れて、枯死させた後、可燃物として処分する。	環境	
植物	スパルティナ属	genus Spartina	公示	環境省	山口県下関市	R5.9.1～R15.3.31	生態系保全、他の地域への拡散防止のため根絶を目指す。	防草シート被覆により、枯死させ防除する。	環境	

植物	ボタンウキクサ、オオキンケイギク、ミズヒマワリ、オオハンゴンソウ、ナルトサワギク、アレチウリ、オオフサモ、オオカワヂシャ	Pistia stratiotes, Coreopsis lanceolata, Gymnocoronis spilanthoides, Rudbeckia laciniata, Senecio madagascariensis, Sicyos angulatus, Myriophyllum aquaticum, Veronica anagallis-aquatica	認定	公益財団法人高知県牧野記念財団	高知県全域	R6.4.1～R9.3.31	生態系等に係る被害を防止するため、オオキンケイギク、ナルトサワギク、オオハンゴンソウ、ミズヒマワリ、オオカワヂシャ、アレチウリ、オオフサモ、ボタンウキクサによる影響の低減、分布拡大防止を図る。	【調査】防除の実施と並行して、詳細な生育状況の調査を可能な限り行い、科学的な知見をふまえた効果的な防除に取り組む。 【採取】防除を行う区域内に生育している当該個体について、引き抜きや刈り取り等による駆除を実施する。なお、防除の対象となる生物以外の希少種等の生物の生息又は生育に支障がある期間及び区域は避けるように配慮する。 【防除により採取した個体の処分】当該個体については、散逸防止手段を講じた上で放置乾燥、焼却処分等を行い適切に処分する。 【モニタリング】必要に応じて生育状況及び被害状況をモニタリングし、防除の効果を点検するとともに、その結果を防除の実施に適切に反映するように取り組む。 【地域住民への周知】防除を実施する際には、事前に地域住民等への周知を図る。 【関係法令の遵守】防除の実施にあたっては、関係法令を遵守する。	環境	